

2 地域の状況

(1) 地域医療構想推進シートの概要

資料 3

【趣旨】

上川中部区域の地域医療構想推進シートについて、令和3年度の進捗状況を踏まえて時点修正を行い、令和4年5月に開催した第1回目の調整会議（書面会議）に諮り確定しました。

【主な修正点】

- ・ 「2 圏域内における医療機能及び他圏域との連携等の必要性」について、5疾病に係る指定医療機関を追記しました。
- ・ 「3 将来的に不足することが見込まれる医療機能の確保対策等」について、病床機能報告及び令和3年度の意向調査の結果に基づき修正しました。
- ・ 「5 地域（市町村）における取組」及び「7 調整会議における協議等」は関係機関に照会の上修正しています。
- ・ 別紙「構成区域内における医療機関の対応方針」の「各医療機関の2025年の病床数」は、令和3年度意向調査の結果を反映しました。

(2) 令和2年度病院・有床診療所の状況（定量的基準）

資料 4

【趣旨】

令和4年3月に公表された「令和2年度病床機能報告」に基づき、各病院・有床診療所の病床機能を、「定量的基準」により振り分けた表です。

定量的基準①は、平均在棟日数で病床機能を振り分ける考え方です。

平均日数が「21日以下」を「急性期」、「22日以上60日以下」を「回復期」、61日以上で「慢性期」に振り分けています。

定量的基準②は、重症患者の割合で振り分ける考え方です。

病院の各病棟を、重症患者割合が15%以上であれば「急性期」、15%未満であれば「回復期」に振り分けています。

また、重症患者割合が 15%以上であっても、地域包括ケア入院医療費管理料を算定している病床については回復期として整理することとなっています。

(3) 令和 2 年度病院・有床診療所の状況（上川中部構想区域） 資料 5

【趣旨】

令和 4 年 3 月に公表された「令和 2 年度病床機能報告」に基づき、病床利用率、救急搬送受入数等を一覧にしたものです。

病床機能報告の公表で、「救急搬送受入数」が個人情報保護の観点から伏せられている場合、「非公表」としています。

なお、表の合計の下には、「地域医療構想の数値」として 2025 年に必要とされている病床数の推計値を掲載しています。

重点課題にもなっていますが、当区域内では回復期病床が不足している状況となっております。

(4) 第 1 回地域医療構想調整会議（書面開催）開催結果 資料 6

【趣旨】

「令和 3 年度地域医療構想推進シート」（案）及び病床機能の変更に係る協議等のため、令和 4 年 5 月に書面にて調整会議を開催しました。

会議でいただいた意見等についてまとめておりますので御確認ください。

依頼事項等

今年度から外来機能報告がスタートしますので対応をお願いします。

また、地域医療構想推進に関する意向調査や、地域医療構想推進シート更新に係る調査等も実施する予定です。

関係先の皆様には、地域医療構想を推進するため、今後とも御理解及び御協力をお願いいたします。